



朝晩は寒い季節になりました。子ども達だけではなく、保護者の皆様も体調を崩さないよう体調管理にお気を付けください。2024年最後のクラス便りは12月に行う「子ども会」についてお伝えします。運動会同様、本番は練習と雰囲気も違うので緊張しているかもしれませんが、頑張る子ども達の姿を見守っていただければと思います。

## 【おおきなかぶ】

今年度の年少の演目は劇『おおきなかぶ』に決まりました。きっかけは11月の誕生会で『おおきなかぶ』をペープサートで行い、その後、大きなかぶに見立てた【ゆうきかぶ】をみんなで引っっこ抜くという遊びでした。お話を進めていくと内容を知っている子が、自然と【うんとこっしょ・どっこいしょ】という掛け声や引っっこ抜こうとする動作をして楽しむ姿が見られ、最後にかぶが抜けると【やった〜!】と大喜び♪ そんな姿をみて、子ども会の演目に決めて練習を開始しました。その後、みんなで登場する役や順番はどうだったかな?などの話の内容を振り返ると内容をバッチリ答える子もいました。今後は本番に向けて、役ごとに声を揃えたり、動きをつけたり、お面制作をして本番に向けて準備していきます。

みんなで、力を合わせて引っっこ抜こう!



## 【どんぐりで楽器作り】



子ども会ではどんぐりマラカスを使ったものを披露する予定です。歌詞に合わせてマラカスを演奏するか、歌いながらマラカス演奏ができたら

良いなと考えています。まだ、曲は未定ですが、練習する子どもの様子に合わせて、最終的には決めていこうと思っています。

このどんぐりをマラカスは、秋の遠足の際に自分で拾ったどんぐりをの中に入れて、シールでオリジナルの模様で飾りつけた世界に一つだけのオリジナルマラカスとなっています。制作過程ではどんぐりが沢山入っていると音がならない事や形や重さの違いにも気付きながら楽しみながら制作に取り組みました。また、目的として、文字数を理解してリズムよく鳴らす事です。例)り・ん・ごの文字数に合わせて→3回鳴らす。このように、演奏+何回鳴らすのか意識して子ども達ができるように練習していきます♪